

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第7部門第3区分
【発行日】平成16年11月25日(2004.11.25)

【公表番号】特表2000-510657(P2000-510657A)

【公表日】平成12年8月15日(2000.8.15)

【出願番号】特願平9-526063

【国際特許分類第7版】

H 0 4 L 29/06

H 0 4 B 10/00

H 0 4 B 10/22

【F I】

H 0 4 L 13/00 3 0 5 Z

H 0 4 B 9/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成16年1月26日(2004.1.26)

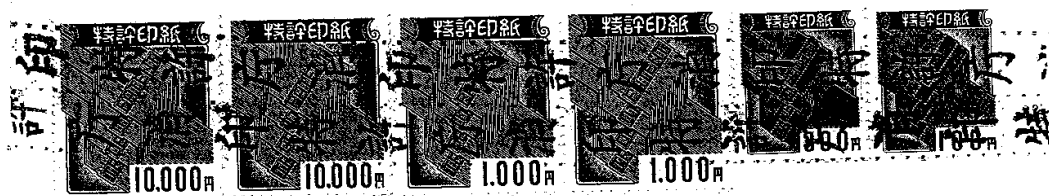
【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】



手 続 補 正 書



(22,400円)

平成16年1月26日

特許庁長官 今 井 康 夫 殿

1. 事件の表示

平成9年特許願第526063号

2. 補正をする者

名称 ノキア モービル フォーンズ リミティド

3. 代 理 人

住所 〒105-8423 東京都港区虎ノ門三丁目5番1号 虎ノ門37森ビル

青和特許法律事務所 電話 03-5470-1900

氏名 弁理士(7751) 石 田 敬



4. 補正により増加する請求項の数 14

5. 補正対象書類名

請求の範囲

6. 補正対象項目名

請求の範囲

7. 補正の内容

請求の範囲の全文を別紙の通り補正する。

8. 添付書類の目録

請求の範囲

1 通



方 式 査 査



請求の範囲

1. 相互の I R 伝送に適合したトランシーバ装置およびホストを少なくとも含む I r D A コンパチブルシステム用に相互通信サポートを提供するために、一連のレイヤを有する I r D A プロトコルスタックを定義する方法であって、

前記トランシーバ装置と前記ホストとの間の物理 I R リンクについての動作条件を定義する関係レイヤを提供するステップと、

前記関係レイヤと関係し、前記トランシーバ装置と前記ホストとの間の物理 I R リンクを確立するための規格を定義する I r リンクアクセスプロトコル (I r L A P) レイヤを提供するステップであって、

前記トランシーバ装置と前記ホストとの間の I R 伝送の開始前に要件を定義する I r L A P 規格用のメディアアクセスコントロール (M A C) 規則、

前記トランシーバ装置と前記ホストとの間の送信 (T x) 及び受信 (R x) I R 伝送の形式を定義するフレーミング規則、ならびに、

I r L A P レイヤ用のコネクションレスデータ定義規則、
を備えるステップと、

前記 I r L A P レイヤと関係し、サービス対サービス接続結合を確立するための規格、及び信頼できる I r L A P 接続の複数のチャンネルへの分割を定義し、フレーム毎の多重化を使用するリンクマネージメントプロトコル (L M P) レイヤを提供するステップであって、

L M P レイヤ用のコネクションレスデータ定義規則、及び

前記トランシーバ装置の L S A P を前記ホストの L S A P に伝送用に結合して、それらの間で交換される I R 伝送にてデータを受け入れることにより、サービス対サービス接続を確立するための規則を定義する、コネクションレスのリンクサービスアクセスポイント (L S A P) 、
を備えるステップと、を備える方法。

2. 前記スタックは、X I D フレームを使用して実現される請求項 1 に記載の方法。

3. 前記スタックは、所有権オブジェクト定義及び開放形オブジェクト定義の 1 つを使用して実現される請求項 1 に記載の方法。

4. 前記リンクマネージメントプロトコル (LMP) レイヤと連係する相互通信サービスレイヤを提供するステップを、さらに備える請求項1に記載の方法。

5. 前記リンクマネージメントプロトコル (LMP) レイヤと連係し、アプリケーションに必要な機能をサポートするサービスを含むアプリケーションレイヤを提供するステップを、さらに含む請求項1に記載の方法。

6. 前記サービスは、I r D Aで明確にされる情報アクセスサービス (I A S) を含む請求項5に記載の方法。

7. 前記スタックは、開放形システム相互接続 (O S I) モデルを使用して実現される請求項1に記載の方法。

8. 前記リンクアクセスプロトコル (I r L A P) レイヤは、他の装置のおよび信頼できるデータ送信サービスの発見をサポートする請求項1に記載の方法。

9. 前記リンクマネージメントプロトコル (LMP) レイヤは、サービス対サービス接続結合と、信頼できる I r L A P 接続の複数チャンネルへの分割と、をサポートし、それによりフレーム毎の多重化によって多重並行サービスが可能である請求項1に記載の方法。

10. トランシーバ装置およびホスト、ならびに、一連のレイヤを有する I r D A プロトコルスタックを生成することにより前記トランシーバ装置とホストとの間の I R 伝送をサポートする相互通信を提供する手段を含む I r D A コンパチブルシステムであって、前記手段は、

トランシーバ装置とホストとの間の物理 I R リンクについての動作条件を定義する連係レイヤを生成する手段と、

前記連係レイヤと連係し、トランシーバ装置とホストとの間の物理 I R リンクを確立するための規格を定義する I r リンクアクセスプロトコル (I r L A P) レイヤを生成する手段であって、

トランシーバ装置とホストとの間の I R 伝送の開始前に要件を定義する I r L A P 規格用のメディアアクセスコントロール (M A C) 規則、

トランシーバ装置とホストとの間の送信 (T x) および受信 (R x) I R 伝送の形式を定義するフレーミング規則、ならびに、

I r L A P レイヤ用のコネクションレスデータ定義規則、

を備える手段と、

前記 I r L A P レイヤと連係し、サービス対サービス接続結合を確立するための規格と、信頼できる I r L A P 接続の複数のチャンネルへの分割と、を定義し、フレーム毎の多重化を使用するリンクマネージメントプロトコル (LMP) レイヤを生成する手段であって、

LMP レイヤ用のコネクションレスデータ定義規則、および

トランシーバ装置の L S A P をホストの L S A P に伝送用に結合して、それらの間で交換される I R 伝送にてデータを受け入れることにより、サービス対サービス接続を確立するための規則を定義する、コネクションレスのリンクサービスアクセスポイント (L S A P)、

を備える手段とを備える I r D A コンパチブルシステム。

1 1. 前記スタックを X I D フレームを使用して実現する手段をさらに備える請求項 1 0 に記載の I r D A コンパチブルシステム。

1 2. 前記スタックを、所有権オブジェクト定義及び開放形オブジェクト定義の 1 つを使用して実現する手段をさらに備える請求項 1 0 に記載の I r D A コンパチブルシステム。

1 3. 前記リンクマネージメントプロトコル (LMP) レイヤと連係する相互通信サービスレイヤを提供する手段をさらに備える請求項 1 0 に記載の I r D A コンパチブルシステム。

1 4. 前記リンクマネージメントプロトコル (LMP) レイヤと連係し、アプリケーションに必要な機能をサポートするサービスを含むアプリケーションレイヤを提供する手段をさらに備える請求項 1 0 に記載の I r D A コンパチブルシステム。

1 5. 前記サービスは、I r D A で明確にされる情報アクセスサービス (I A S) を備える請求項 1 4 に記載の I r D A コンパチブルシステム。

1 6. 前記スタックを、開放形システム相互接続 (O S I) モデルを使用して実現する手段をさらに備える請求項 1 0 に記載の I r D A コンパチブルシステム。

1 7. 前記リンクアクセスプロトコル (I r L A P) レイヤは、他の装置および

び信頼できるデータ送信サービスの発見をサポートする手段をさらに備える請求項10に記載のIrDAコンパチブルシステム。

18. 前記リンクマネジメントプロトコル(LMP)レイヤは、サービス対サービス接続結合と、信頼できるIrLAP接続の複数チャンネルへの分割と、をサポートし、それによりフレーム毎の多重化によって多重並行サービスを可能とする手段をさらに備える請求項10に記載のIrDAコンパチブルシステム。

19. 相互のIR伝送に適合したトランシーバ装置およびホストを含むIrDAコンパチブルシステム用に相互通信サポートを提供するためのIrDAプロトコルスタックにおいて、前記トランシーバ装置およびホストの少なくとも1つに組み込まれ、一連のレイヤを規定するIrDAプロトコルスタックであって、

トランシーバ装置とホストとの間の物理IRリンクについての動作条件を定義する連係レイヤと、

前記連係レイヤと連係し、トランシーバ装置とホストとの間の物理IRリンクを確立するための規格を定義するIrリンクアクセスプロトコル(IrLAP)レイヤであって、

トランシーバ装置とホストとの間のIR伝送の開始前に要件を定義するIrLAP規格用のメディアアクセスコントロール(MAC)規則、

トランシーバ装置とホストとの間の送信(Tx)および受信(Rx)IR伝送の形式を定義するフレーミング規則、ならびに、

IrLAPレイヤ用のコネクションレスデータ定義規則、を備えるIrリンクアクセスプロトコル(IrLAP)レイヤと、

前記IrLAPレイヤと連係し、サービス対サービス接続結合を確立するための規格と、信頼できるIrLAP接続の複数のチャンネルへの分割と、を定義し、フレーム毎の多重化を使用するリンクマネジメントプロトコル(LMP)レイヤであって、

LMPレイヤ用のコネクションレスデータ定義規則、および

トランシーバ装置のLSAPをホストのLSAPに伝送用に結合して、それらの間で交換されるIR伝送にてデータを受け入れることにより、サービス対サービス接続を確立するための規則を定義するコネクションレスのリンクサービス

アクセスポイント (L S A P) を、含むリンクマネージメントプロトコル (L M P) レイヤと、

を備え、

前記スタックは、今後標準となる O B E X オブジェクト定義と共に I r D A 規格に既に存在するコネクションレスデータサービスを使用して実現される I r D A プロトコルスタック。

20. 前記リンクマネージメントプロトコル (L M P) レイヤと連係する相互通信サービスレイヤをさらに備える請求項 19 に記載の I r D A プロトコルスタック。

21. 前記リンクマネージメントプロトコル (L M P) レイヤと連係し、アプリケーションに必要な機能をサポートするサービスを含むアプリケーションレイヤをさらに備える請求項 19 に記載の I r D A プロトコルスタック。

22. 前記サービスは、I r D A で明確にされる情報アクセスサービス (I A S) を備える請求項 21 に記載の I r D A プロトコルスタック。

23. 前記リンクアクセスプロトコル (I r L A P) レイヤは、他の装置の発見と信頼できるデータ送信サービスとをサポートする請求項 19 に記載の I r D A プロトコルスタック。

24. 前記リンクマネージメントプロトコル (L M P) レイヤは、サービス対サービス接続結合と、信頼できる I r L A P 接続の複数チャンネルへの分割と、をサポートし、それによりフレーム毎の多重化によって多重並行サービスが可能である請求項 19 に記載の I r D A プロトコルスタック。

25. 相互の I R 伝送に適合したトランシーバ装置およびホストを少なくとも含む I r D A コンパチブルシステム用に相互通信サポートを提供するために、一連のレイヤを有する I r D A プロトコルスタックを定義する方法であって、

前記トランシーバ装置と前記ホストとの間の物理 I R リンクについての動作条件を定義する連係レイヤを提供するステップと、

前記連係レイヤと連係し、前記トランシーバ装置と前記ホストとの間の物理 I R リンクを確立するための規格を定義する I r リンクアクセスプロトコル (I r L A P) レイヤを提供するステップであって、

前記トランシーバ装置と前記ホストとの間の I R 伝送の開始前に要件を定義する I r L A P 規格用のメディアアクセスコントロール (M A C) 規則、

前記トランシーバ装置と前記ホストとの間の送信 (T x) および受信 (R x) I R 伝送の形式を定義するフレーミング規則、ならびに、

I r L A P レイヤ用のコネクションレスデータ定義規則、
を備えるステップと、

前記 I r L A P レイヤと連係し、サービス対サービス接続結合を確立するための規格と、信頼できる I r L A P 接続の複数のチャンネルへの分割と、を定義し、フレーム毎の多重化を使用するリンクマネージメントプロトコル (L M P) レイヤを提供するステップであって、

L M P レイヤ用のコネクションレスデータ定義規則、ならびに

前記トランシーバ装置の L S A P を前記ホストの L S A P に伝送用に結合して、それらの間で交換される I R 伝送にてデータを受け入れることにより、サービス対サービス接続を確立するための規則を定義するコネクションレスのリンクサービスアクセスポイント (L S A P) 、
を備えるステップと、を備え、

前記スタックは、今後標準となる O B E X オブジェクト定義と共に I r D A 規格に既に存在するコネクションレスデータサービスを使用して実現される方法。

26. トランシーバ装置、ホスト、および、一連のレイヤを有する I r D A プロトコルスタックを生成することにより前記トランシーバ装置とホストとの間の I R 伝送をサポートする相互通信を提供する手段を含む I r D A コンパチブルシステムであって、

トランシーバ装置とホストとの間の物理 I R リンクについての動作条件を定義する連係レイヤを生成する手段と、

前記連係レイヤと連係し、トランシーバ装置とホストとの間の物理 I R リンクを確立するための規格を定義する I r リンクアクセスプロトコル (I r L A P) レイヤを生成する手段であって、

トランシーバ装置とホストとの間の I R 伝送の開始前に要件を定義する I r L A P 規格用のメディアアクセスコントロール (M A C) 規則、

トランシーバ装置とホストとの間の送信 (Tx) および受信 (Rx) IR 伝送の形式を定義するフレーミング規則、ならびに、

IrLAP レイヤ用のコネクションレスデータ定義規則、
を備える手段と、

前記 IrLAP レイヤと係合し、サービス対サービス接続結合を確立するための規格と、信頼できる IrLAP 接続の複数のチャンネルへの分割と、を定義し、フレーム毎の多重化を使用するリンクマネジメントプロトコル (LMP) レイヤを生成する手段であって、

LMP レイヤ用のコネクションレスデータ定義規則、および

トランシーバ装置の L SAP をホストの L SAP に伝送用に結合して、それらの間で交換される IR 伝送にてデータを受け入れることにより、サービス対サービス接続を確立するための規則を組み合わせるコネクションレスのリンクサービスアクセスポイント (L SAP)、
を備える手段と、

今後標準となる OBEX オブジェクト定義と共に IrDA 規格に既に存在するコネクションレスデータサービスを使用する前記スタックを実現する手段と、
を備える IrDA コンパチブルシステム。